



＼地域と施設をむすぶ広報誌／

2023
January
No.78

1

もも と せ

NURSING HOME HYAKURAKUEN

[公示] 百楽園 2022年度 (令和4年度) 事業計画

ピックアップ百楽園!

各種補助事業による成果ご紹介

お知らせ

嘱託医ご紹介・
面会制限一部緩和・
年始ご挨拶

— 特集 — 「サン・リア通信」

密着! 技能実習生

百楽園職員と技能実習生でチームを組み、令和4年10月23日、釜谷町で行われたマラソン大会に参加しました。4人のチームでした。当日の天候は曇りで少し寒さを感じる状態でした。

2022 道南駅伝競走大会

密着！技能実習生

「特集」 「サン・リア通信」



第2走者、第3走者の区間でした。この日は百楽園からもたくさんの方の応援が駆けつけており、皆、今か今かと第2走者が来るのをワクワクしながら待っていました。



無事完走し、チームで撮った1枚です。怪我や事故もなく終わることができました。また、来年の挑戦に向けての話し合いがされていました。

NEWS!New Face!!

～第2期生入ご紹介!～



▲ヌルマウリダトゥンナフィラ▲

ナフィラと呼ばれています。私の目標は国際資格を持っている看護師になりたいです。そしてインドネシアで病院を作るつもりです。慣れなくて家族と離れるのは寂しいけど、百楽園で特にマロニ工通りにいると、ここで第二の家族を見つけたような気がします。私の理想を実現し皆さんのご恩に報いるために、N3とN2と介護の試験にも合格したいです。

▲メリンダチャハヤ

メリンダチャハヤと申します。5月にインドネシアから参りました。函館は観光地が多く素敵な街だと思います。皆さんのおかげで今私は慣れました。百楽園で介護技術を学んでいます。将来は看護師として大学院に進学し、透析の看護師になりクリニックを開業したいと考えています。よろしくお願いいたします。

2022年度(令和4年度)百楽園 事業計画

【 本体施設 基本方針 】

昨年の介護報酬改定により、科学的介護情報システム(LIFE)の運用が開始され、フィードバックデータの提供が始まった。未だフィードバックデータは暫定的な内容に留まっており、ケア内容に反映できるものではないが、今年度はフィードバックデータを活用し、当施設の特徴や傾向、課題を可視化し“自立支援・重度化の防止”へ活かす取り組みを進めてゆく。看取りケアについては「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」等の内容に沿った取り組みを行い、対応の充実を図ると共に、栄養ケアや褥瘡ケアに各専門職が深く関わる体制を整え、緊密な連携を行う。

制度の方向性を的確に見据えた経営には、人材の確保や職場環境の改善が重要であることから、ICTの活用による業務負担軽減やノーリフティングケアの定着、外国人技能実習生の受け入れを推進し、業務効率化と生産性向上を進め、ゲスト・ご家族が心豊かに安心して生活できる環境と、職員がやりがいを持ち成長を実感できる職場環境を目指す。

地域貢献活動については、地域の課題解決に資する活動こそが、“施設に求められている”ということを理解し、法人内各施設と協働し進めてゆく。

【 サテライト 基本方針 】

入園前の居宅における生活と入園後の生活が連続したものになるよう配慮しながら、ゲスト一人一人の意思及び人格、心身の状況・生活習慣・個性などを具体的に把握し、各ユニットの特徴を活かしたその方のリズムに沿った生活と、施設サービス計画に基づく個別ケアを目指します。感染症や災害が発生した場合であっても、本体施設と協力し、必要なサービスが安定的・継続的に提供される体制の構築を進めます。

○ 重点目標

1. 自立支援・重度化防止の取り組み
2. サービス向上への取り組み
3. 安全管理の推進
4. 経営の安定化
5. 人材確保対策
6. 職場環境の改善

百楽園は、今年開設30年目の節目の年を迎えます。法人の基本理念“慈しみのこころ”を基底とし、「地域から必要とされる存在であり続けること」が、当施設の社会的使命であることを常に意識しながら、地域に信頼され愛される、開かれた施設を目指してゆきます。

百楽園 嘱託医のご紹介



2000年 東北大学医学部卒業

2008年 東北大学大学院医学系研究科循環器内科卒業

主な資格

日本内科学会認定内科専門医

日本循環器学会認定循環器専門医

日本心血管インターベンション治療学会専門医

日本脈管学会脈管専門医

日本医師会認定産業医

日本医師会認定健康スポーツ医

日本禁煙医学会認定上級禁煙支援士

昨年より、医療法人社団 多田内科医院 院長 多田 智洋医師が嘱託医として勤務して頂いております。診療体制につきましては、下記のとおりとなっております。

1. 診療日：毎週火曜日

2. 診療時間：13時00分～

※医師の都合により、診療日、診療時間が変更になる場合もありますのでご了承ください。

現在当園では面会制限の一部緩和を行っております

アクリル板越しでの面会が可能となっております。ご希望のご家族様は当園までお問い合わせをお願いします。ご希望の際には以下の項目をご確認ください。

①希望日の2日前までの予約をお願いします。

②新型コロナウイルス予防ワクチンの接種を3回以上終えている方が面会可能です。

③1度の面会につきご家族様の人数は3人までとなります。

④面会のご親族様で月に1度の回数でお願いします。

⑤1回の面会は15分以内でお願いいたします。

なお、市内感染状況等に応じてご対応が変わる場合もございますので、ご了承ください。

謹賀新年



百楽園HP QRコード



平素は一方ならぬご厚情にあずかり心より感謝申し上げます
百楽園ではSDGsの取り組みの一環として
ペーパーレス化を推進しております
つきましては**本年をもちまして年賀状による
ご挨拶を控えさせていただくこととなりました**
誠に勝手ながらどうぞご理解のほどよろしくお願いいたします
本年も皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます
令和五年 元旦

平素は一方ならぬご厚情にあずかり心より感謝申し上げます

百楽園ではSDGsの取り組みの一環としてペーパーレス化を推進しております

つきましては**本年をもちまして年賀状によるご挨拶を控えさせていただくこととなりました**
誠に勝手ながらどうぞご理解のほどよろしくお願いいたします

本年も皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます

令和五年 元旦

各種補助事業のご紹介

下記補助に際し、多大なるご配慮を頂戴致しました北海道
ならびに函館市、関係機関の皆様方に感謝申し上げます。

令和3年度介護ロボット導入事業費補助金

介護ロボット導入事業【介護業務支援】



自動体位変換機能付きエアマットの導入

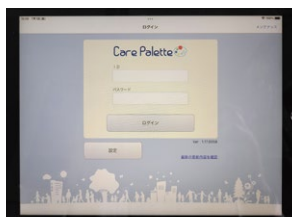
パラマウントベッド
こちあ利楽flow×10台

こちあ利楽flowを使用することにより、褥瘡リスクが高い利用者の褥瘡予防に繋がっている。利用者の身体機能を見て、使用の優先度を判断し、褥瘡リスクが高い利用者、褥瘡が発生した利用者、自力体動が困難な利用者に使用。ほぼ全日において、全10台の自動体位変換機能付エアマットが可動している。また褥瘡が発生した利用者に使用することで、褥瘡が改善されるケースも多く、15分毎にスモールチェンジし、同じ部位へ圧力がかかることを予防することで褥瘡予防になっている。さらには、電源を入れるだけで利用者の体格や体重に合わせて固さを自動調整するため、スタッフがエアマットの堅さ調整などの操作が不要となり、業務軽減が図られた。

ICT導入事業【介護ソフト、タブレット端末、Bluetooth体温計・血圧計の導入】

介護ソフト及びipad

これまでは、食事や水分・排泄記録等の各種記録については、ステーションのデスクに設置されたパソコンに入力、全て紙面で管理していたが、iPadに介護ソフト（Care Palette）を導入したことにより、タイムリーに記録（入力）を行うことが出来るようになった。デスクに戻ることなく記録（入力）が可能となったことで、入所者対応中のメモ帳等への記録や記憶の失念が減少、業務効率化が図られた。また、業務引き継ぎ等における紙面出力も不要となり、紙使用量の削減にも繋がっている。



Care Palette



iPad&ドッキングキーボード

Bluetooth体温計及びBluetooth血圧計

これまで、毎日の測定の際、手元のメモ帳等へ記入、全対象者の測定終了後に記録したメモ帳等を参照しながら、デスク設置のパソコンにデータ入力していたが、都度の測定で即座に連動したiPad（Care Palette）へデータ送信されるよう簡便化が図られたことから、測定のみで業務が完了するようになり、業務効率化が図られた。



Bluetooth体温計

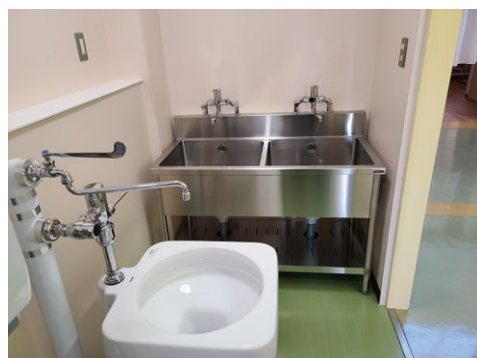


Bluetooth血圧計

函館市地域密着型サービス拠点整備費等補助金

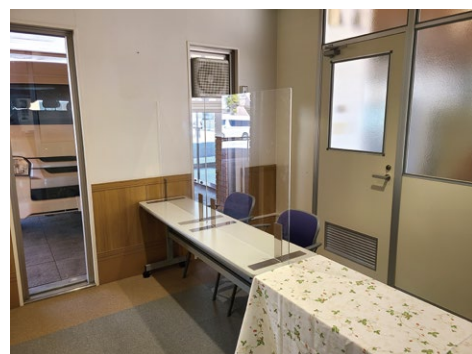
新型コロナウイルス感染拡大防止のためのゾーニング環境等整備事業

百楽園(従来型)シャワー室整備

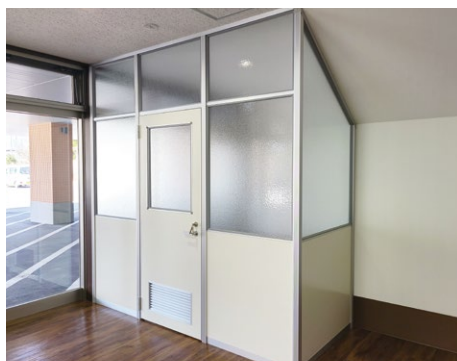


旧棟2階で感染症が発生した場合、その構造上、全てレッドゾーンとなる。現状、ゲストの入浴は、旧棟1階の浴室・特殊浴室に移動し行っており、この移動動線においては、非感染者と交錯してしまう。感染者と非感染者の動線を分離し、旧棟2階でシャワー浴ができるよう改修を行った。

百楽園(家族面会室)整備



サテライト百楽園(家族面会室)整備



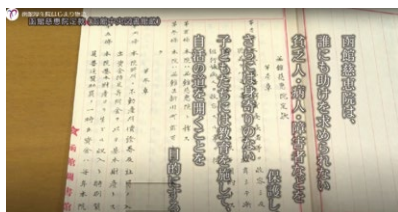
新型コロナウイルス感染症の対策方針等により面会制限のある場合でも、出来る限りゲスト本人又は家族の面会希望に応えられるよう、2方向から出入り可能で且つ対面に近い透明パーティションと換気設備により、空間を分断した安心安全な面会が行える空間を提供。感染経路遮断とつながりや交流によるゲストの心身等QOLの維持・向上を図ることを目的に、家族面会室の整備を行った。

函館厚生院はじまり物語

1900年に北海道で初となる社会福祉事業を創設し、120年以上もの歴史をもつ函館厚生院の成り立ちをまとめた動画「函館厚生院はじまり物語」を作成致しました。

 **YouTube** Youtubeよりご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=E5JO6dUbxu0&t=1s>



寄付金・寄付物品御礼

下記のご寄付を頂戴致しました。多大なるご配慮とご高配に深謝申し上げます。

【寄付金】

木村 一 様
近藤 喜代子 様
松橋 理恵子 様



【寄付物品】

株式会社はこせき	様 (技能実習生用中古洗濯機 1台)
株式会社椿谷商会	様 (リクライニング車椅子 2台)
叶 加奈子	様 (未使用ポータブルトイレ 1台)
函館市保健福祉部	様 (マスク 1千枚)
函館市赤十字奉仕団	様 (雑巾、ウェス、タオル等 多数)
丸果函館合同青果株式会社	様 (みかん 6箱)



各種ボランティア受入再開

コロナ禍の状況により、これまで受入を停止しておりましたウエス切りボランティアの受入を令和4年10月から再開致しました。各所からご寄付いただきましたウエスをボランティアの皆様のお力をお借りし、汚物等の清拭に使用させていただいております。清拭しやすいようボランティアの皆様がカットしていただけることにより、介護職員のウエス切り作業の時間削減が図られ、より直接的な介護業務へ傾注することが出来ております。ボランティアの皆様方には、この場を借りまして、衷心より御礼申し上げる次第です。当園では、ウエス切りボランティアの他、ゲストの給茶・配茶、テーブル・イス、家具などの拭き取りなどをしていただけるボランティア様も広く募集しております。当園のボランティア活動にご興味を持たれた方、ボランティア活動してみたい方など、どうぞお気軽にご一報下さい。どしどしご応募お待ちしております！

